

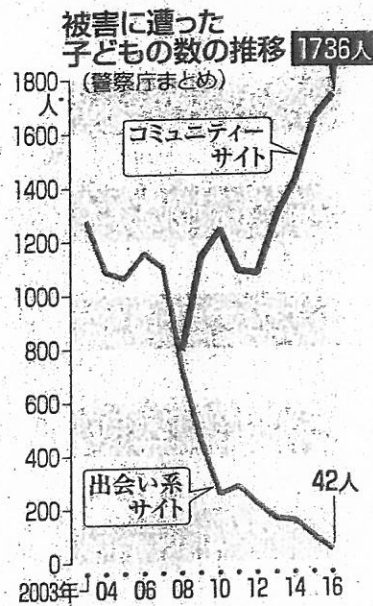
交流サイト被害最多

18歳未満1736人 9割少女

昨年1年間にインターネットのコミュニティサイトを利用して児童買春などの犯罪に巻き込まれた18歳未満の子どもは、統計を取り始めた2008年以降で最多の1736人だったことが20日、警察庁のまとめで分かった。面識のない者同士がつながる「チャット系」被害が減った一方、ツイッターなど同時に複数の友人とやりとりできる「複数交流系」の被害が増えた。サイトにアクセスした端末はスマートフォンが87.8%。悪質なサイトへの接続を制限するフィルタリング

グ機能については、状況が把握できた子どもの88.2%が利用していなかった。警察庁の担当者は「皆が使っているような普通のアプリやサイトにも危険が潜んでおり、使い次第で被害に遭う。フィルタリングするなどの対策を取ってほしい」と説明。年度内にもサイト事業者らで構成する協議会を設立し、被害を防ぐ取り組みを進める。警察庁によると、被害者の性別では女性が94.8%と大半を占めた。年齢は16歳の450人(25.9%)が最も多く、ほかに14歳が304人(17.5%)、15歳が323人(18.6%)、17歳が420人(24.2%)など。

「普通のアプリ」に危険



ほけん友 5月

ゴールデンウィークも終わり、そろそろ生徒の皆さんも新学期の疲れが出てくる頃ではないでしょうか。

さて、本校には昨年から引き続き、毎週月曜日にはスクールカウンセラーの藁谷先生、木曜日にはスクールソーシャルワーカーの朝日先生がいらしゃっています。

保健室が窓口となっていますので、悩みや相談事のある人は相談してはいかがでしょうか。

なお、曜日などが変更になることもあります。

この時期注意が必要な「5月病」とは

「5月病」という病気は実際には存在しません。

その正体とは、新しい学校、新しいクラス、新しい人間関係といった、大きな環境変化を経てたとえ楽しく充実した生活でも、強いストレスがかかった状態が続くと「こころと体は疲れてしまい、もう頑張れない状態になってしまいます。これらは、みんな自然な反応です。」とのこと。そこからいわゆる「5月病」に繋がらないような対策をする必要があります。

1 悩みをアウトプット

目に見えないストレスは自分との闘いでもありますが、自分1人で抱え込まない。

2 季節や環境が変化する時は十分気をつける

3 他の疾患

内臓疾患や自己免疫力の低下からも、ストレスを感じやすくなります。ストレスが続く時は医療機関での受診も検討してみてくださいはどうか。

今年度も食後の歯磨きを行いたいと思います。

食後の歯磨きを実施して4年目に入りましたが、実施する前と比べてだいぶ口腔内の衛生状態が良くなってきたのではないかと思います。

昼間主は12時20分から、夜間主は給食後自主的に歯磨きをしましょう。

なお、新入生の歯ブラシとコップ、及び在校生の歯ブラシはPTA会費より支出しています。大切に使用してください。(歯科検診時で使用します)

5月の保健行事

月日	内容	対象者	備考
5月9日(火)	尿検査2回目	未検者 再検者	受付時間(昼間主) 12:00まで (夜間主) 18:00まで
5月18日(木)	歯科検診	全生徒	昼間主 10:20~ 夜間主 17:30~
5月30(火)	尿検査3回目	未検者 再検者	受付時間(昼間主) 12:00まで (夜間主) 18:00まで